

巻頭言

支部長 新屋 保 則

皆さん 今日とは・・・お変わりございませんでしたか。
ゴールデンウイークも終わり清々しい季節がやって来ました。
私の住む「ラベンダーのまち上富良野」も6月下旬からラベンダーの季節が訪れます。ラベンダーの花が咲き乱れると各家庭の庭先からラベンダーの香りが街中に漂ってきます。それが夏本番の始まりの合図になります。

2月5日、冬季北京オリンピック、そして3月にはパラリンピックがバブル方式の中開催され、スケートの高木美帆選手、ジャンプの高梨沙羅選手やカーリングのロコソラーレなどの北海道勢が大活躍し、日本中が大変盛り上がりました。

しかし、パラリンピックの最中、2月24日にロシア軍がウクライナ領内に軍事進行、攻撃し、多くの一般市民が多数被害を受けています。そして、500万人を超えるウクライナ人が他国に避難する事態になっており、世界中でロシアを非難するとともに平和を願う声が日増しに大きくなっています。

どのような理由がロシアにあったにせよ、このロシアの暴挙は決して許されないものであります。ましてや病院や学校を標的にする攻撃はすぐに止めてくれと言いたいです。

片や日本では新型コロナウイルスの変異型オミクロン株が猛威を奮って第六波に襲われ連日罹患者数が更新され、まん延防止等重点措置も二度も延長されました。やっと3月21日には、このまん延防止等重点措置も解除になりましたが、その後、患者数も再拡大している模様で引き続き感染防止に努めなければなりません。

さて、4月17日日曜日第127回運営委員会を北海道難病センターで開催いたしました。1月の運営委員会はZoom開催でしたので久々の対面での運営委員会となりました。運営委員会では6月5日に開催する令和4年度北海道支部定期総会の運営方法を中心に協議させていただきました。

その結果、定期総会は二年続けて書面開催でしたが、今年は、初めて帯広市で定期総会・講演会等を対面とオンライン会議システム「Zoom」を利用した（ハイブリッド形式）で開催することに決定しました。

十勝地区は札幌市に次いで ALS 患者さんの多い地域で、帯広支会の交流会にも患者さんを初め医療・福祉関係者がお集まりいただき活発な活動をされている地域です。

札幌市や他の地域の患者さん初め会員の皆様には、出席も難しいところもごございますが、オンライン会議システム「Zoom」で総会・講演会・交流会にご参加も可能ですので是非多数の方にご参加くださることを役員一同願っております。(本誌にお申し込み方法のご案内があります。)

現在、北海道支部の会員数は専門職を含めて 118 名の方が入会されております。北海道の特定疾患受給者数が 436 名(2019 年度末)で入会率が 14.7%と残念ながら全国平均 16.5%を下回っています。北海道支部としても患者様並びにご家族様に少しでも寄り添いながらより以上に皆様の QOL 向上に繋がるよう努めて、会員増に力を注いで参りたいと思います。

どうぞ、皆様にはくれぐれもお体を大切にご自愛いただき、6 月の定期総会には多くの方々と元気な姿でお目にかかりたいと願っております。

PHILIPS
カファアシスト E70

気道クリアランスの維持・向上をサポート

カファアシスト E70は、患者さんの咳の代用として、気道クリアランスを維持するための非侵襲的な排痰補助装置です。
Together, we make life better.

innovation + you

気道粘液除去装置 カファアシスト E70

販売名: カファアシスト E70
製造販売承認番号: 7250067X00492000
管理医療機器 特定保守管理医療機器

当社の事業名: 株式会社フィリップス・ジャパン
〒108-8501 東京都港区港南2-13-37 フィリップスビル www.philips.co.jp/healthcare
呼吸器のお問い合わせは地域の事業所まで
札幌支店 〒060-0032 札幌市中央区北5条11丁目23-7 TEL:011-252-1230
札幌支店 TEL:011-252-1230 FAX:011-252-1231